

民進党骨髄ドナー登録推進プラン(日比プラン)

青年局長・全国青年委員会委員長
初鹿明博

民進党青年局および全国青年委員会は、11月3日に急性白血病で亡くなった名古屋市会議員の故・日比健太郎君の遺志を受け継ぎ、骨髄ドナー登録の推進活動を行う。

「日比プラン」実施概要 (10月19日民進党全国青年委員会役員会決定・一部改訂)

○日比市議からの問題提起

- ・患者と適合者のミスマッチ解消のための助成制度導入
- ・若者を中心とした新規骨髄移植ドナー登録を増やすための普及啓発活動
- ・献血センターでのドナー登録を促すため、都道府県議会から働きかけをする
- ・臍帯血の安定的保有量の確保
- ・患者に寄り添う家族への経済的負担軽減

○青年局（民進党）としての対応

日比市議の問題提起と提案を基に作った以下の

「民進党骨髄バンク登録推進プラン」(通称・日比プラン)を実施する。

- ・各地方議会で骨髄ドナー登録に関する意見書成立させ、国に提出する
- ・各地方議会で骨髄ドナー登録に関する決議を成立させる
- ・各地方議会で骨髄ドナー登録に関する質問をする
- ・党本部でのドナー登録会実施や党イベントにおいて骨髄ドナー登録窓口を設置する
- ・骨髄移植に関する政策作りのための民進党公開セミナーを開催する
- ・来年の全国青年大会で骨髄ドナー地区普及説明員になるための講習会を実施する
- ・党職員がドナー休暇を取得できるように職員規則を改訂する
- ・国会議員、地方議員などの党関係者の骨髄ドナー登録を推進する

その他、政策的アプローチと国民運動的アプローチを日比市議が所属する民進党愛知2区総支部長の古川元久衆議院議員、政策調査会、広報局、国民運動局などの協力を得て、積極的にドナー登録推進活動を行う。